

中山間地域等直接支払交付金平成 27 年度実績及び 平成 28 年度の事業推進について

平成 28 年 5 月 25 日
農業ビジネス支援課

I 平成 27 年度実績

交付市町村数	協定締結数	内訳		協定参加農家数	交付面積	交付金額
		集落協定	個別協定			
13	60	57	3	1,349人	338ha	30,379千円

(取り組み内訳)

	協定数	面積
○集落協定	57	284ha
基礎単価(8割単価)	10	37ha
通常単価(10割単価)	47	247ha
A要件(機械・農作業の共同化、高付加価値型農業 等)	2	5ha
B要件(新規就農者の獲得、農産物の加工・販売 等)	0	0ha
C要件(集団的かつ持続可能な体制整備)	45	242ha
○個別協定	3	54ha

※埼玉県内でB要件を選択した協定はなし

II 平成 28 年度推進方策

- (1) 市町村担当者会議の開催や集落説明会への出席等による制度の周知を行う。
- (2) 平成 27 年度新設の「超急傾斜農地保全管理加算」への取り組みを推進する。
 - ・「彩の国食と農林業ドリームフェスタ」において中山間地域のPRブースを設置し、超急傾斜加算取組をPR予定
 - ※平成 28 年度から「超急傾斜農地保全管理加算」の取組例がより分かりやすくなった
- (3) 人農地プラン作成地区等を対象にした個別協定参加者の掘り起しを行う

中山間地域等直接支払制度実施地区について（小鹿野町・馬上地区）

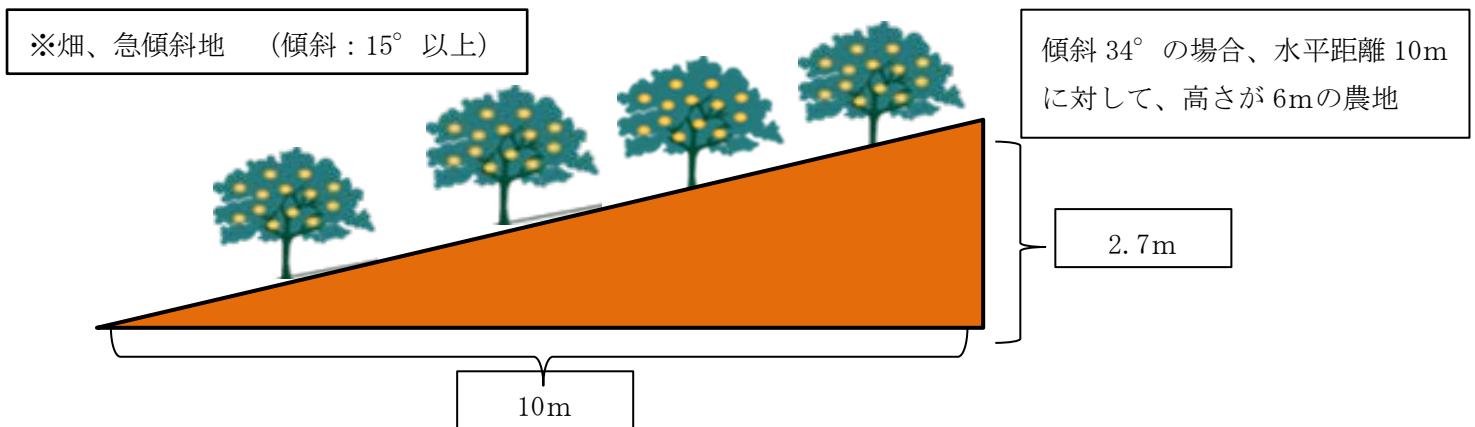
平成 28 年 5 月 25 日

1 集落協定の概要

市町村・協定名	埼玉県秩父郡小鹿野町 <small>もうえ</small> 馬上		
協定面積 5.3ha	畑・急傾斜 5.3ha (100%)		
交付金額 60万4千円	個人配分		37万4千円 (62%)
	共同取組活動 (38%)	役員手当	8万円
		研修費等	10万円
		農道・水路等管理費等	5万円
協定参加者	農業者 23名		
活動内容	耕作放棄地発生防止のための活動 …柵、ネット等の設置による鳥獣被害防止対策		
	多面的機能を増進する活動 …土壌流亡に配慮した営農（等高線栽培）		
	農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項 …集团的かつ持続可能な体制整備（集落ぐるみ型 C要件）		

2 地域の概要

- ・ 馬上地区は小鹿野町の北西に位置し、白石山、観音山に囲まれた山間の集落であり、集落活動の活性化や鳥獣被害防止のため、平成13年度から中山間地域等直接支払制度に取り組んでいる。
- ・ 協定締結以前は雑草や耕作放棄地が目立っていたが、協定締結以降は集落全体が適切に管理され、集落の共同意識も向上している。
- ・ 協定農用地は傾斜がきつい山の斜面に多く存在し、全て 15° 以上の急傾斜の畑である。また、一部は傾斜が 20° 以上の超急傾斜農地もあり、最も傾斜のきつい農地では 34° の傾斜となるなど、農業生産条件が非常に不利な地域となっている。（※）



3 取り組み内容

- ・ 急傾斜の農地にも関わらず、協定農用地の大部分で耕作が行われており、果樹や花木、野菜、山菜など、多彩な農産物を生産している
- ・ 共同活動として、協定参加者が農道等の管理を行っているほか、急傾斜地の農地を保全するため、土壌流亡を防ぐ等高線栽培が集落ぐるみで行われている。
- ・ シカ、イノシシ、クマ、アライグマ等の野生鳥獣による被害が深刻な問題であり、耕作放棄地の発生防止活動の要件として、ネット、柵の設置を選択し、集落全体で取り組んでいる。

【ネットの設置の様子】



【ネット設置後】



【急傾斜の畑】



馬上地区協定図

- 農道・草刈り実施
- 協定農用地

法面・農道等の補修は必要に応じてその都度行う

